

令和5年度学校運営方針

千葉県立船橋芝山高等学校

1 教育目標

校訓である「真情・真剣・英知」を体現し、心身ともに健康で、自ら判断し行動できる人間を育成するために、学習指導・生徒指導・進路指導を組織的、効果的に実践して、魅力ある教育活動を展開します。

そして、地域や世界の課題を自分の課題として探究し、自ら判断して行動できるグローバルリーダーとしての資質や能力の伸長を図ります。

2 重点目標

- (1) 指導方法・評価方法の工夫・改善を行い主体的・対話的で深い学びに取り組むことで、生徒が興味を持って勉強したいと思える授業を展開し、「第一志望」の進路実現を目指す。**(学習指導)**
- (2) 学校生活の様々な場面で確かな生徒理解に努め、マナー、モラルの向上を図り、基本的な生活習慣を自ら確立できるよう適切な指導を組織的に行うとともに、部活動や課外活動を活性化し、豊かな心と健やかな体を育み、明るく、安心・安全な学校づくりを推進する。**(生徒指導)**
- (3) 学校運営上の課題や自らの役割を理解し、積極的に活動するとともに、担当する校務を適切に遂行し、課題解決に努め、学校の教育力向上を目指す。**(校務分掌)**
- (4) 学校教育目標の実現に向けて、職員間で連携して業務にあたりるとともに、小・中・高連携や地域連携、国際交流活動をとおして、生徒、保護者及び地域から信頼される開かれた学校づくりを推進する。**(調整・連携)**

3 指導目標値

- (1) 保護者・生徒の満足度90%以上を目指します。
- (2) 年間出席率99%以上を目指します。
- (3) 実進路決定率90%以上を目指します。
- (4) 部活動加入率85%以上を目指します。

4 具体的な教育活動

(1) 重点目標1

- ① ICTの積極的活用や教員相互の授業見学、学校評価の活用をとおして「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善に取り組み、質の高い学びを実現します。
- ② 生徒一人ひとりに応じたきめ細かな学習指導と家庭学習の習慣化に組織的に取り組みます。
- ③ 系統的な自己実現を目指した進路学習を進めるとともに、個別の進路相談等の機会を生かした進路指導や外部機関と連携したキャリア教育の充実を図ります。
- ④ 高大連携教育をとおして探究型学習を推進します。

(2) 重点目標2

- ① 登校指導や生徒による主体的な活動を通じて、挨拶の励行、マナーの向上を図り、自律した学校生活を送れるよう、生徒指導の充実に組織的に取り組みます。
- ② 教育相談活動の充実や特別支援教育の推進等により、個に応じた生徒指導の進展を図ります。
- ③ 計画的な活動方針に則した部活動や特別活動において、地域等との連携を図りながら活動意欲の向上や望ましい人間関係を育み、生徒の幅広い人格形成を目指します。

(3) 重点目標3

- ① 各分掌の目標の明確化や各委員会の活性化を進めるとともに、分掌間の課題の共有を図り、時間管理に基づいた組織的かつ効率的な学校運営を推進します。
- ② 職員は、教育公務員として研究と修養に努め、職責を自覚し、それぞれの職務に取り組むとともに、風通しのよい職場づくりを推進します。

(4) 重点目標4

- ① 保護者と学校の連絡体制の構築と情報提供の充実を目指します。
- ② 学校種を超えた交流やグローバルな視点でのSDGsを意識した地域交流や社会活動を推進します。